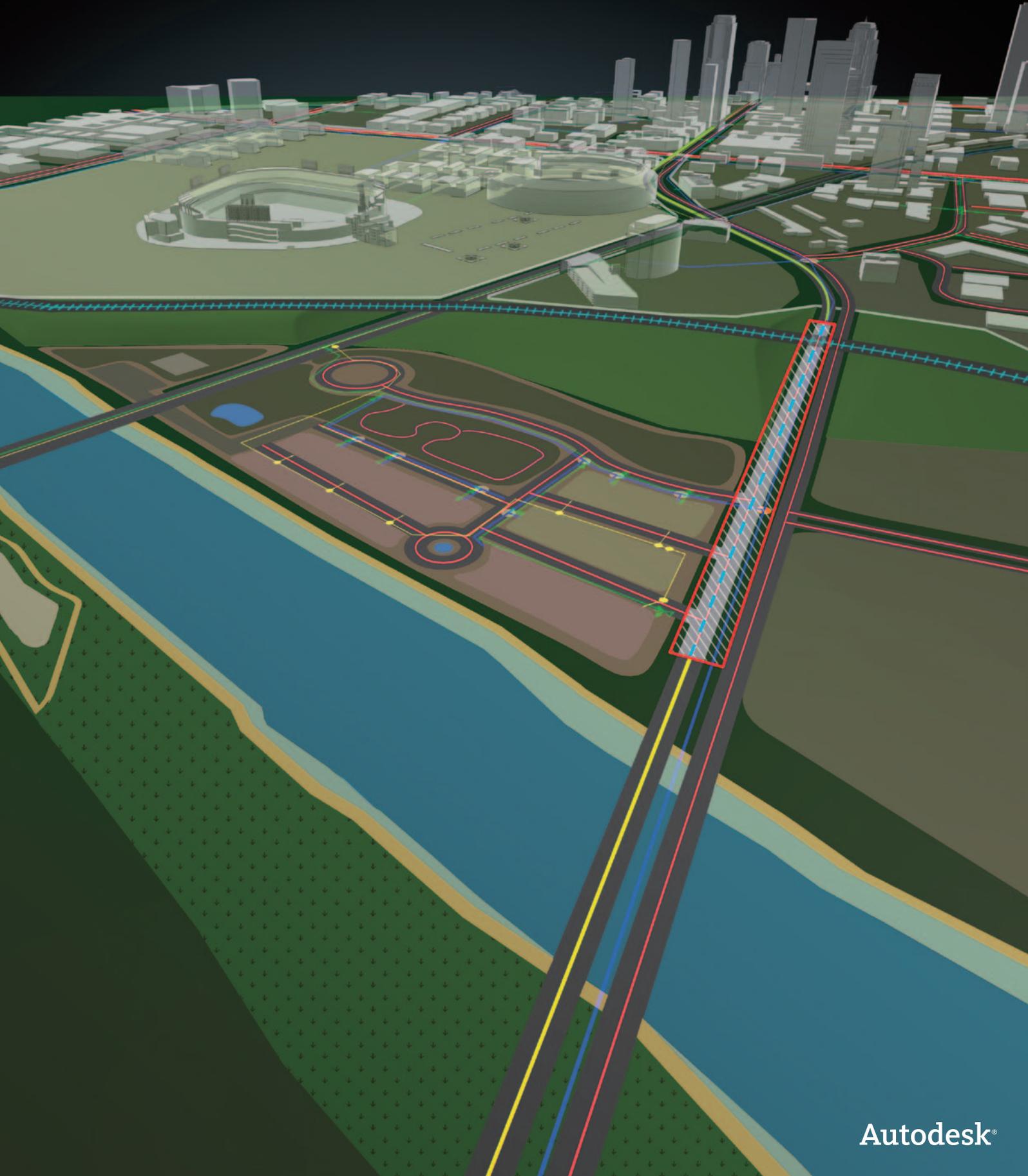


# AutoCAD® Map 3D

調査・計画と維持管理のためのCAD&GISソリューション



# 効率的な調査と効果的な計画を支援

AutoCAD® Map 3Dにより、効率的な調査や効果的な計画に必要なCADデータ、GISデータ、現況情報にアクセスできます。

## 世界各地の採用実績

### 電力・ガス・水道、通信

- 東電設計株式会社 (日本)
- ロサンゼルス市水道電力局 (米国)
- Comcast Cable Corporation (米国)

### 交通システム

- ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社 (日本)
- 韓国道路公社 (韓国)
- ロサンゼルス国際空港 (米国)
- マサチューセッツ州港湾局 (米国)
- Petrobras Transporte S. A. – Transpetro (ブラジル)
- KARICO (韓国)
- Rushmoor Borough Council (英国)

### 官庁・自治体—公共事業、土木計画・管理

- 横須賀市土木みどり部 (日本)
- サンフランシスコ公共事業局土木課 (米国)
- インドネシア復旧復興委員会 (Rehabilitation and Reconstruction Board)
- スイス・フリブル市

AutoCAD® Map 3Dは、インフラストラクチャの調査や計画を行うためのモデル ベースのアプリケーションで、幅広いCADデータやGISデータへのアクセスが可能です。より多くの調査情報の集約や計画の意思決定を行うことができます。インテリジェントな業界データ モデルとツールにより、特定の地域や業種の標準を適用できます。これにより、使い慣れたAutoCADベースの環境で、データ品質や生産性の向上、インフラストラクチャ施設・設備の管理を強化することができます。

**より多くの情報にダイレクトにアクセスして、編集**  
すべてのチーム メンバーが、ESRI®、Bentley®、Oracle®、GE® Smallworld、その他のソフトウェアベンダなどの幅広いソースからの図面、地図、画像、点群、データベースデータに、より簡単にアクセスできます。これらの情報にネイティブにアクセスできるため、データ変換に伴うリスクを最小限に抑えることが可能です。さらに、AutoCAD®の標準コマンドを使用して、GISデータを直接編集することもできます。他のソフトウェアは不要です。

### より多くの情報に基づいた調査

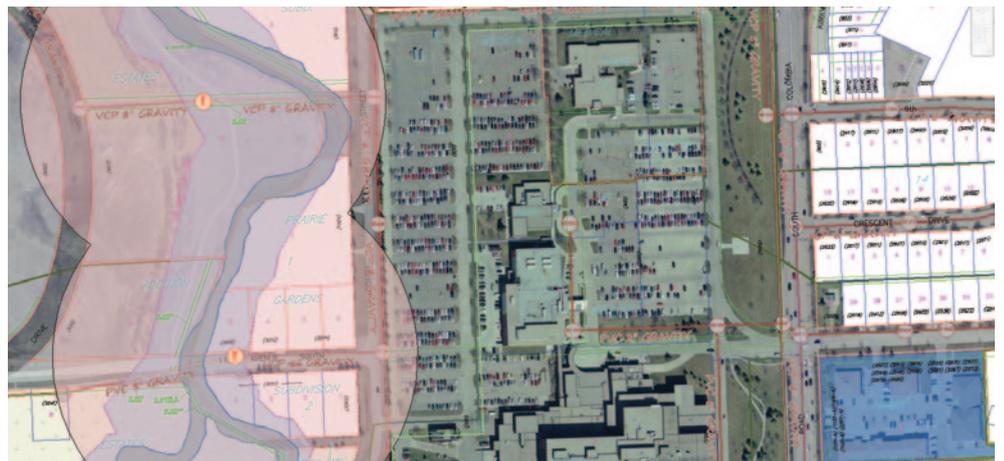
AutoCAD Map 3Dにより、組織はより優れた計画を実現できます。計画、設計、施設・設備管理作業の実施に必要なデータにアクセスできるため、現況の把握が効率的に行え、GIS解析を使った評価行えます。

### 使い慣れたAutoCADを利用

AutoCAD Map 3DはAutoCADテクノロジー上に構築されているため、高精度のCADツールを使って、空間データの作成、編集、管理が容易に行えます。AutoCADを使ったことがあれば、すぐに使いこなすことができます。

### 施設・設備情報の統合や分析により、よりの確に把握

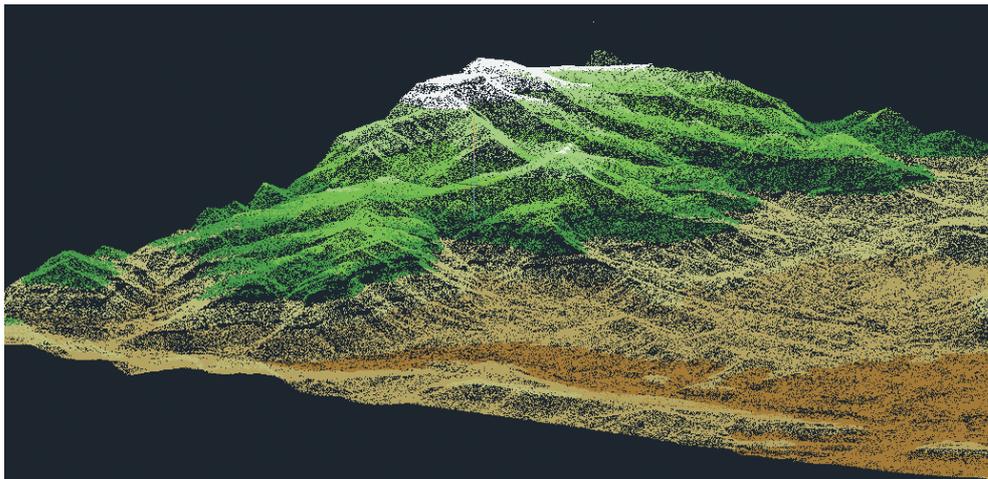
AutoCAD Map 3Dを使用すると、設計者や管理者はGISデータやCADデータのレイヤを重ねて、より正確な現況図面や地図を作成し、計画案を実際の環境に即してより正確に可視化できます。Map 3Dに搭載されているAutodesk® Storm and Sanitary Analysis 2013 (英語版での提供) では、都市部の排水システム、雨水管、汚水管の水力学や水文学の分析を実施できます。また空間解析により、プロジェクトの影響をより正確に把握し、早い段階での計画や管理面の重要な意思決定のための情報を提供できます。緯度経度や直角座標系などの座標系をサポートしているため、正確にデータを重ね合わせることができます。



最新情報にアクセスすることで、より優れた解析が可能です。この自然災害の解析では、業界モデルを使用して、洪水時に影響を受ける可能性のある下水道の越流領域を検討しています。

# より優れた維持管理を支援

インテリジェントな業界モデルを使用して、データやビジネス プロセスワークフローの標準化を可能とするとともに、維持管理業務に活用できます。



LiDARなどのさまざまなデータ形式を使用して現況についての情報を収集し、より多くの情報に基づいてインフラストラクチャ プロジェクトの計画や設計に関する意思決定を行うことができます。

## インテリジェントな業界モデルの適用

ガス、上下水道、電力といった業界向けの包括的なデスクトップまたはエンタープライズ データ モデルを使用して、種類の異なる施設・設備情報を整備できます。また、Map 3Dには、ほとんどすべての業界向けにカスタム業界モデルを作成できるツールも搭載されています。このような業界モデルにより、データをモデルに追加する際に、データ標準やビジネス プロセスワークフローを適用できるため、情報の品質や最終的な価値を高めることが可能です。

## 現況データのアクセス強化

オープンソースのFDO (Feature Data Object) テクノロジーにより、ファイルやデータベースに格納された空間データへのダイレクトなアクセスや、Webベース サービスへの接続が可能です。その結果、計画・設計・工事・維持管理のそれぞれの部門は、電力・ガス・水道、道路、用地、地形、環境、イメージ データといった、現在のインフラストラクチャのモデリングに使用されるデータに、より効果的にアクセスしたり、共有することができます。使い慣れたCAD環境で空間情報にダイレクトにアクセスできるため、チーム メンバーは安心して信頼性の高い最新情報を利用できます。これにより、より多くの情報に基づいた計画と意思決定を行えます。

## より正確な図面やデータの作成

精度の低い図面やデータを修正する時間を削減できます。現場収集データの統合をより簡単に行えるため、現場で収集した位置情報に基づいて管理システムの情報をより正確に更新できます。作図やデジタル化によって発生した問題のクリーンアップを支援する強力なツールと組み合わせることで、Map 3Dは計画、設計、工事および管理のライフサイクル全体でのデータ整合性を促進します。

## より効果的なコミュニケーション

AutoCAD Map 3Dの強化されたスタイル設定、ラベル付け、注釈記入ツールにより、より有益でわかりやすい地図、書類、図面の作成や印刷が可能になり、関係者の承認をより迅速に得ることができます。またAutodesk® Infrastructure Map Server®を使用すると、プロジェクト関係者は、ブラウザやモバイルデバイスで、簡単に計画データや管理データにアクセスできます。

\* Autodesk Infrastructure Map Serverが必要です。

オートデスクのソリューションにより、調査、計画、現況資産に関する情報の精度や可用性を向上できたほか、より正確な空間情報や顧客情報を現場と共有し、各部門向け主要レポートを簡単に作成することができました。

— Deeter Smith  
GIS Administrator  
Okaloosa Gas District

# AutoCAD Map 3D 動作環境

## ■ 32bit版

OS	Microsoft Windows 7 (推奨) Enterprise、Ultimate、Professional 日本語 Microsoft Windows XP Professional (SP3以降) 日本語
CPU	Intel Pentium 4またはAMD Athlon デュアルコア 3.0GHz以上のSSE2対応 (Windows XP使用時: Intel Pentium 4またはAMD Athlon デュアルコア 1.6GHz以上のSSE2対応)
メモリ	2GB (4GB推奨)
ディスク空き容量	9GB以上
ディスプレイ	1,024×768 True Color以上 (1,600×1,050 True color推奨)
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降
その他必要なソフトウェア	.NET Framework Version 4.0 Update 1
周辺機器	マイクロソフト社製マウスまたは互換製品
インストールメディア	DVDおよびダウンロードからのインストール

Citrix環境では、Citrix XenApp 5.0、6.0に対応しています。詳細および最新情報は [www.autodesk.co.jp/map3d](http://www.autodesk.co.jp/map3d) にてご確認ください。

## ■ 64bit版

OS	Microsoft Windows 7 (推奨) Enterprise、Ultimate、Professional 日本語 Microsoft Windows XP Professional (SP2以降) 日本語
CPU	Intel XeonまたはPentium 4 EM64T、AMD Athlon 64、OpteronのSSE2対応
メモリ	2GB以上 (4GB推奨)
ディスク空き容量	9GB以上
ディスプレイ	1,024×768 True Color以上 (600×1,050 True Color推奨)
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降
その他必要なソフトウェア	.NET Framework Version 4.0 Update 1
周辺機器	マイクロソフト社製マウスまたは互換製品
インストールメディア	DVDおよびダウンロードからのインストール

Citrix環境では、Citrix XenApp 5.0、6.0に対応しています。詳細および最新情報は [www.autodesk.co.jp/map3d](http://www.autodesk.co.jp/map3d) にてご確認ください。

## ■ 3D機能使用時 (32bit、64bit)

メモリ	4GB以上
ディスク空き容量	インストール後の空き容量6GB以上
グラフィックスカード	ワークステーションクラスの128MB以上のメモリ実装、Pixel Shader 3.0以上、Direct3D対応の認定グラフィックスカード
ディスプレイ	1,280×1,024 True Color以上

※上記以外は、32bit、64bit版の各動作環境に準じます。

(2012年3月現在)

最新動作環境については、[www.autodesk.co.jp/map3d](http://www.autodesk.co.jp/map3d) をご確認ください。

## Autodesk® Subscription (オートデスク サブスクリプション)

サブスクリプションをご契約いただくと、クラウドサービスの利用、最新バージョンの入手、前バージョンの使用などの特典により、フレキシブルなライセンス運用が可能となります。

[www.autodesk.co.jp/subscription](http://www.autodesk.co.jp/subscription)

## オートデスク コンサルティング

オートデスクは、ビジネスプロセスを効率化し、投資を最大限に高めるコンサルティングサービスを提供しています。

[www.autodesk.co.jp/consulting](http://www.autodesk.co.jp/consulting)

## 購入先

AutoCAD Map 3D、その他のオートデスク製品は、下記にてご購入ください。  
オートデスク認定販売パートナー

[www.autodesk.co.jp/reseller](http://www.autodesk.co.jp/reseller)

# AutoCAD Map 3Dに関する詳細

[www.autodesk.co.jp/map3d](http://www.autodesk.co.jp/map3d)

# Autodesk®

オートデスク株式会社 [www.autodesk.co.jp](http://www.autodesk.co.jp)

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F  
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

※Autodesk、AutoCADは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk、Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。  
© 2012 Autodesk, Inc. All rights reserved. CVL6051206(Z)

オートデスク認定販売パートナー

 株式会社 **大塚商会**

<http://www.otsuka-shokai.co.jp/>

CADプロモーション部  
建設プロモーション課 **03(3514)7815**

営業時間 / 9:00~17:30 (土・日・祝日を除く)  
本 社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4  
関西支社・札幌・仙台・宇都宮・中部・京都・神戸・広島・九州